

令和5年9月1日

東北町議会議長 岡山 粕男 殿

教育民生常任委員会
委員長 田嶋 悟

所管事務調査報告書

本委員会は所管事務の調査について、下記のとおり会議規則第47条の規定により報告します。

記

- 1 開催期日 令和5年8月18日（金）
- 2 開催場所 役場議員控室
- 3 調査事項

- (1) 所管事務調査

- ①高齢介護課 ・福祉施設等物価高騰対策支援金給付事業について

- 4 調査結果

本委員会は、閉会中の調査事項でありました所管事務について、副町長、教育長及び担当課長の出席を求め、開催しました。

調査の方法は、町側から説明を求め、その後質疑を行いました。

以下、調査の概要と質疑等のありました主なものについて、報告いたします。

高齢介護課

・福祉施設等物価高騰対策支援金給付事業について

1. 事業の目的

エネルギー・食料品等の物価高騰により厳しい環境が続く福祉施設等に対して、事業の継続を支援するため支援金を給付することにより、当該福祉施設等の利用者に対する安定的なサービス提供に資することを目的とする。

2. 事業の概要

当町において事業を行っている事業者で、高齢者施設等、障害児者施設等及び保育施設等に対し、支援金を給付する。財源は、令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の物価高騰重点支援分を充当する。

3. 対象事業者

令和5年4月1日現在において、当町で事業を行っている事業者

4. 支援金の額（1施設等あたり）

(1) 高齢者施設等

区 分			支援金の額
入所系	介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設、軽費老人ホーム、認知症対応型共同生活介護、短期入所生活介護及び短期入所療養介護を行う事業所	定員30人以上の場合	5,000円に定員数を乗じて得た額
		定員29人以下の場合	15万円
	有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅	定員30人以上の場合	3,500円に定員数を乗じて得た額
		定員29人以下の場合	10万円
通所系	通所介護、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション及び小規模多機能型居宅介護を行う事業所		10万円
訪問系	訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション及び居宅介護支援を行う事業所		5万円

(2) 障害児者施設等

区 分			支援金の額
入所系	障害者支援施設、共同生活援助及び短期入所を行う事業所	定員30人以上の場合	5,000円に定員数を乗じて得た額
		定員29人以下の場合	15万円
通所系	生活介護、自立訓練（生活訓練）、就労継続支援A型、就労継続支援B型、就労定着支援、児童発達支援及び放課後等デイサービスを行う事業所		10万円
訪問系	居宅介護、重度訪問介護、行動援護、地域移行支援、地域定着支援、計画相談支援及び障害児相談支援を行う事業所		5万円

(3) 保育施設等

区 分		支援金の額
保育所及び認定こども園	定員20人以上の場合	1,250円に定員数を乗じて得た額
	定員19人以下の場合	2万5,000円

5. 給付方法

支援金の給付を受けようとする事業者から申請書を提出してもらい、町で書類等の審査後に給付決定となった事業者に対して、事業者指定の口座へ振り込みするものとする。

6. 予算額

・高齢者施設等	55事業所	6,059千円
・障害児者施設等	27事業所	3,300千円
・保育施設等	12事業所	707千円
合 計	94事業所	10,066千円

その他

【要望】避難場所になっている施設のWi-Fi設置について、情報網がしっかりしていないと、避難される方も不安だと思うので、整備していく必要があると考えます。検討してもらえらる会議を持ってもらいたいと思います。

【要望】今の猛暑の中で、つらくても我慢してお仕事されている職員が多いかと思うのですが、万が一具合が悪くなった時や、お昼、休憩時間10分だけでも、クーリングできる場所を確保するなど、職員が快適に仕事できるような対応をしていただければと思います。

また、女性の体感と男性の体感というのは違ったりするので、その辺をよく気をつけて見守ってあげていただければと思いますので要望いたします。

【質疑】秋から冬にかけて行われる町民総合体育大会について、参加チームが随分減っているというふうに聞きます。種目も多いことから職員にとっても負担が大きいこと、また参加するために、わざわざチームを編成し苦労してやっていると聞きます。スポーツに参加する機会を多くつくっていただくということはいいことですが、そのときだけ駆り出されることで危険なこともあり得るので、大会を今後どういうふうにやっていくか、何か見通しや考えはありますか。

【回答】主催そのものがスポーツ協会が主体となって年間計画の中で動いています。また、スポーツ推進委員という組織もあります。いろんなイベントのこれからについて、協会の皆さんからも委員の皆さんからも意見を聞きながら、今後について検討していきたいと思います。